

### 第 3 回総合計画等推進市民委員会 事前質問・意見一覧表

事前に送付した会議資料（地方創生関係交付金を活用した事業）に対し、以下のとおり質問や意見が寄せられておりますので、回答と併せ、報告いたします。

#### I. 寄せられた質問及び意見の件数（総括表）

資料名等	質問数	意見数	掲載ページ
1. <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1</span> 地方創生関係交付金について	0	0	P. 2
2. <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 2</span> 地方創生関係交付金 事業シート全般について	0	0	P. 2
(No.1) 八戸都市圏の食ブランドを活かした広域連携による稼働力強化事業について	0	0	P. 2
(No.2) 八戸スポーツビジネス創生事業について	0	0	P. 2
(No.3) 八戸産ぶどうを活用したワイン産業の創出による地域経済活性化事業について	1	0	P. 3
(No.4) はちのへ空き家再生事業について	0	0	P. 3
(No.5) はちのへマチナカ活性化プロジェクトについて	0	0	P. 3
(No.6) 八戸AIデータワーク推進事業について	2	0	P. 4～5
(No.7) 蕪島エントランス整備事業について	2	0	P. 5
(No.8) 多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業について	0	0	P. 6
計	5	0	-

（次ページ以降に具体的な質問や意見の内容を掲載）

## II. 具体的な内容

### 1. 資料1 地方創生関係交付金について

#### ●質問

質問なし

#### ●意見

意見なし

### 2. 資料2 地方創生関係交付金 事業シート全般について

#### ●質問

質問なし

#### ●意見

意見なし

#### 【各事業について】

○No.1 八戸都市圏の食ブランドを活かした広域連携による稼ぐ力強化事業について

#### ●質問

質問なし

#### ●意見

意見なし

○No.2 八戸スポーツビジネス創生事業について

#### ●質問

質問なし

#### ●意見

意見なし

○No.3 八戸産ぶどうを活用したワイン産業の創出による地域経済活性化事業について

●質 問

No.	内 容	
1	質問	<p>【掲載箇所】14～16ページ</p> <p>○ 八戸産ワイン販売数量、八戸産ワイン用ぶどう生産数量の今後の見通しを教えてください。また販売、生産にあたり課題等があれば併せて教えてください。</p>
	回答	<p>【担当課】農業経営振興センター</p> <p>・ 令和2年度の実績では、八戸産ワイン販売数は12,069本、八戸産ワイン用ぶどう生産数量は10,750kgとなっております。それぞれ順調に伸びてきておりますが、現在のコロナ禍において先行きを見通せない状況にあります。当初想定した目標値と比べますと、未だ半分に達していない状況であり、今後の課題としましては、ワイン用ぶどうの質の向上と生産量の増加に向けた生産者への支援と、八戸の特性に合った品種の選別、海外も含めた販路開拓に向けた取組が重要と考えております。</p>

●意 見

意見なし

○No.4 はちのへ空き家再生事業について

●質 問

質問なし

●意 見

意見なし

○No.5 はちのへマチナカ活性化プロジェクトについて

●質 問

質問なし

●意 見

意見なし

○No.6 八戸AIデータワーク推進事業について

●質 問

No.	内 容	
2	質問	<p>【掲載箇所】28～30ページ</p> <hr/> <p>○ K P Iについて、専門人材（指導員等）育成の数と、作業従事者の数の設定の根拠は何か。</p>
	回答	<p>【担当課】産業労政課</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内の既存の事業者ヒアリングを行い、その結果から専門人材数や作業従事者数を推計したものです。             <ul style="list-style-type: none"> <li>① アノテーション従事者7名程度につき、指導員1名が必要</li> <li>② 1年で1者あたり、2名の指導員の増加を想定</li> </ul> </li> <li>①、②を条件として下記のとおりKPIを設定</li> </ul> <p>○「補助事業者を活用することで、新たに育成した専門人材（指導員等）数」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>【前提】交付事業者：2者想定、事業期間：6か月（令和2年9月以降）</li> <li>ヒアリング結果②および事業期間を考慮し、</li> <li>R2専門人材 = 2名/者 × 6/12 × 2者 = 2名</li> </ul> </li> <li>・ 令和3年度および令和4年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>【前提】交付事業者：3者想定、事業期間：12か月</li> <li>ヒアリング結果②より、R3専門人材 = 2名/者 × 3者 = 6名</li> </ul> </li> </ul> <p>○「AIアノテーション作業従事者数」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>【前提】交付事業者：2者想定、事業期間：6か月（令和2年9月以降）</li> <li>ヒアリング結果①②および事業期間を考慮し、</li> <li>R2従事者数 = 7名 × 6/12 × 2者 = 6名</li> </ul> </li> <li>・ 令和3年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度に2名専門人材が増加することを想定し、</li> <li>R3従事者数 = 2名 × 7名 = 14名</li> </ul> </li> <li>・ 令和4年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度に育成した6名の専門人材のうち、</li> <li>従事者への指導にあたる者が3名、指導員の育成にあたる者3名を想定。</li> <li>R4従事者数 = 3名 × 7名 = 20名</li> </ul> </li> </ul>

3	質問	<p>【掲載箇所】 28～30ページ</p> <p>○ 事業者が2者から1者になった理由と、採択の1者のアノテーション事業（または作業）について、教えてほしい。</p>
	回答	<p>【担当課】産業労政課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月の第2次交付金申請時には2者で申請しましたが、その後9月の補正予算要求時に1者としたものです。また、6月の申請以降、実施計画書の変更は不可であったため、2者のままの計画となっております。</li> <li>・ アノテーション作業とは、あるデータ（画像、テキスト、音声等）に対して、関連する情報を注釈として付与する（タグ付け）する作業のことです。正しくタグ付けされたデータをAIが学習することで、そこから特徴や規則性を見つけ出し、タグ付けのされていないデータを与えても正しく判別できるようになるものです。</li> </ul> <p>（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犬の写真に「犬」というタグを付ける 画像に写る犬の輪郭をなぞり、犬の部分を抽出したうえで、そのデータに「犬」というタグをつける。</li> <li>・ ビニールハウスのイチゴの写真のうち、どれが完熟しているのかAIに教えるため、画像データに印をつける。</li> </ul>

●意見

意見なし
------

○No.7 蕪島エントランス整備事業について

●質問

No.	内容	
4	質問	<p>【掲載箇所】 31～33ページ</p> <p>○ 物販や飲食で、売り上げを伸ばしている商品はありますか。</p>
	回答	<p>【担当課】観光課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物販ではウミネコのTシャツやエコバック、飲食では「焼そば飯おにぎり」、「いかこんにやく」が人気となっております。</li> </ul>
5	質問	<p>【掲載箇所】 31～33ページ</p> <p>○ 物販と飲食の月ごとの売り上げを教えてほしい。</p>
	回答	<p>【担当課】観光課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蕪島物産販売施設は5月11日にオープンしましたが、大きな傾向として、5月から10月までの繁忙期は売上が多く、11月から3月までの閑散期は売上が少なくなっております。</li> <li>・ なお、月平均の売上額は、5月から10月までは、物販が約300万円、飲食が約35万円、11月から3月までは、物販が約110万円、飲食が約23万円となっております。</li> </ul>

●意見

意見なし
------

○No.8 多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業について

●質 問

質問なし
------

●意 見

意見なし
------